

ISU ICE DANCE MUSIC RHYTHMS BOOKLET 1995

音楽用語の定義

1. ビート（拍） 楽曲の中で規則的に繰り返される範囲を定める音。聞こえる場合も聞こえない場合もあるが、どちらの場合も律動や鼓動をもたらす。
2. テンポ 1 分間あたりの拍数や小節数で表される音楽のスピードのこと。
3. リズム 音楽にその性格を与える強拍と弱拍のパターンの規則正しい繰り返し。
4. 小節 強拍の周期的な繰り返しによって示される音楽の単位。この単位はすべて同じ時間の長さを持つ。
5. フレーズ 文章の中の文に相当するもので、旋律的な線（メロディーライン）の自然なまとまりのこと。通常 1 つのフレーズは 2 または 4 または 8 小節からなる。
6. 拍子記号 音楽の 1 小節内の強拍と弱拍の数のことで、 $4/4$ 、 $2/4$ 、 $3/4$ のような記号で示される。分子は 1 小節内の拍数を示し、分母は 1 拍の音の長さを示す。
※ $3/4$ ・・・一小節の中に四分音符が 3 個ずつ入っている。
7. 強拍（アクセント、ストロング・ビート）
他よりも強調されるビートやアクセントで示されるビートが「強拍」（ストロング・ビート）である。対して、「弱拍」（マイナー・ビート）は音の強さやアクセントがあまりないものである。

アイスダンスにおいて非常に重要なことの 1 つが、それぞれのパターンダンスの最初のステップが強拍、それも正しい強拍にぴったり合わせて行われることである。さもなければダンスの表現が台無しになるであろう（ただしタンゴ・ロマンチカだけは除く）。
8. メロディー 耳に心地よい響きをもたらすように編曲された単純な音の連なり、または和声楽曲での主旋律のこと。単に“曲”“旋律”（“tune”）とも。

ISU 規定 706 条

ビート 音楽の規則正しく繰り返される区切りを決定する音

テンポ 毎分の拍数或いは小節数で表される音楽のスピード

リズム 音楽にその性格を与える強拍と弱拍のパターンの規則正しい繰り返し

小節（バー） 強勢の周期的な繰り返しによって決定される音楽の単位。各単位は同じビート数を持つ。

強拍 小節或いはグループとなる 2 小節の最初のビートで、リズムのスケーティング・カウントを支える

弱拍 2 小節で 1 スケーティング・カウントとなるリズムの場合、第 2 小節の最初のビート（例：クイックステップのスケーティング・カウント 3、アメリカン・ワルツのスケーティング・カウント 4）。各リズムのスケーティング・カウントについては「ISU アイス・ダンス・リズム・ブックレット」に説明がある。

メロディー 簡単な音の連続で、調和音を加えた構成の中で導いていく部分や、耳に心地よい響きを演出するために編曲したものである。